

JMRC 地区通信

JMRC各地区から名物イベント情報や規則改正、告知などのお知らせを発信する地域の伝言板ページです

JMRC 北海道

台風被害にご心配いただき 御礼申し上げます

まずは、8月下旬より発生した台風
の被害に遭われた皆さまへ、心よりお
見舞い申し上げます。北海道では9年
ぶりの台風でしたが、3つの台風が続
けて上陸したのは観測史上初のこと
です。この影響で、道東地区を中心
に人的被害、水害、道路決壊等大き
な被害となりました。現在、道内モ
ータースポーツ関連施設を含め、今
後開催する競技会への影響について
調査中ですが、皆様のご協力をいた
だきながら開催に向けて全力を注
ぐ所存です。この場を

お借りしまして、全国の多くの皆
様にいただきました。ご心配と励まし
の言葉に改めて御礼申し上げます。
さて、本年度よりJMRC北海道
事務局の所在が変わりました。●JM
RC北海道事務局 北海道札幌市南
区澄川3条2丁目4-1 サニービル1
F TEL011-822-0610
●JMRC北海道互助会 北海道札幌
市中央区南3条東2丁目番地 竹道
ビル2F 永治屋内 TEL011-2
51-6617

secretariat@jmrc-hokkaido.org

JMRC 関東

JMRC関東レース賞に ぜひ挑戦してみてください！

今年度JMRC関東レース部会では、
「JMRC関東レース賞」を設けてお
ります。JMRC関東を通じてスポ
ーツ安全保険に加入、またはJMRC関
東見舞金制度(年間)の加入者を対
象に、富士スピードウェイ、ツインリン
クもてぎ、筑波サーキットの各サーキ
ットで開催される対象レース最上位を
獲得したドライバーに賞金として各ク
ラス1万円を贈呈致します。対象のレ
ースは、「富士チャンピオンレースシ
リーズ」、「もてぎチャンピオンカップ

レースシリーズ」、「筑波シリーズ」。
対象クラスは、富士ロードスター(N
1)、N1000、もてぎ「S・F・J、
FIT1・5チャレンジカップ」、筑
波「S・F・J、TTC1400」です。
各シリーズも後
半戦に突入。対
象レースに参加
の方「JMRC
関東レース賞」
への挑戦も、ぜ
ひご検討を！



<http://www.jmrc-kanto.org>

JMRC 中部

中部ラリー部会も 活性化に取り組んでいます

今年の中中部地区開催のラリーでは、
サービスパークなどラリー会場に旗を
立てたり、SS中の定点撮影動画をY
outubeで公開するなど、少しく

つではありますが主催者協力の下、見
せるラリーへの雰囲気作りに取り組
んでいます。今後の予定としては表彰
式においてレーシングスーツ、チーム
ウェアの着用を推奨するなど、参加者
にもご協力いただき、さらに華やかな
雰囲気を演出していきます。JMRC
中部ラリー部会では、まだまだ試験的
ではありますが、「参加したいラリー」見
に行きたいラリー」を目指して、今後
も色々な取り組みを検討・実施してい
く予定です。どうぞご期待下さい！
●Facebookページ: <https://www.facebook.com/jmrc.rally/>



YouTubeチャンネル → [【公式】中部ラリーシリーズ](#) で検索

<https://www.facebook.com/jmrc.rally/>

JMRCとは?

JMRCは「JAF Motorsports Clubs Regional Conference」の略語で、ラリー、ダートトライアル、ジムカーナ、レースなどのモータースポーツを楽しむ参加者、主催者を応援するとともに、業界の発展を目指して活動を行っている組織です。北海道、東北、関東、中部、近畿、中国、四国、九州の8地区に分かれています。

ジャパンレスキュークラブでは、ただ、強引に人を集めるのではなく、サーキットに遊びに来てくれた子どもたち、若者たちに、さまざまなことに多く触れて感じてもらうのもレスキューの一環として考えています。そこで、キッズピットウォークなどでは訓練に使用するダミーカーや救急車に乗ってもらっての記念写真撮影などを行っています。今は、思い出として残してもらい、近い将来、夢の選択肢のひとつに加えて



昨今、若者のモータースポーツへの興味が低迷しているのは、さまざまな要因があると思いますが、人材不足という問題はこの業界全体で考えるところ、参加する側はもとより、運営する側にも深刻な問題となっています。運営を理解し自分で動けるようになるまでには、時間も経験も必要です。特に、レスキューという特殊な作業には、自分を守るという能力を備えることが必須となり、それには多くの訓練も必要となります。

もらえればと願っています。参加して競う側も、それを守る側もこの「サーキット」という空間で集えれば、次への世代へつなげていくことがとても重要です。それをもつと、この活動も生きてくると感じます。今回は、特定非営利活動法人（NPO）ジャパンレスキュークラブの活動を紹介します。鈴鹿クラブメンバーも、いよいよシーズンの後半戦に入っていきます。チャンピオン争いから目が離せませんよ！

JMRC
近畿

人材不足解消に向けて
触れてもらうことが始まり！

<http://jmrc.kinkidirt.com/>

プロ野球の広島東洋カープが25年ぶりのリーグ優勝を決めた翌9月11日に、中国ダートトライアル選手権最終戦がテクニックステータカタで開催され、還暦を超えた超ベテランから19歳の若者まで幅広く58台が集まりました。PN1クラスは、全日本ドライバー上野倫広が貫録の勝利も、2位に入った藤原祐一郎がチャンプ確定。続くN1、SA1では、ポイント争いで先行していた松岡修司と西田ツカサがともに勝利でタイトルを決めました。RW Dクラスは、全日本に86で出場する矢野淳一郎を抑え、全日本で勝つより難しいそうと言わせる走りです。SW20の渡邊雅文が勝利。タイトルは2位に入った矢野が獲得しました。NS1は、加藤勝利、清岡毅、井上茂、大竹公二までタイトルの可能性が残る混戦状態。目まぐるしくトップタイムが入れ替わった末に、最終走者の加藤がタイトルを決めました。



夏明成巳と日高詳吾の師弟対決が注目を集めるSCD1クラスでは6ポイント差に7名がひしめく中、その7番手だった一柳豊が優勝。重松良輔が2位に入ったため、番外から一発大逆転で一柳がチャンプの座を射止めました。また、上田強が既にタイトルを決めているSCD2クラスは、望月浩孝が快走。OATトップタイムでシリーズを締めくくりました。11月20日には恒例のTTDFも開催。今年はおートテストが行われるらしい、との噂も。年度の締めくくりとして、みなさまのご参加をお待ちしています。

JMRC
中国

ダートトライアル最終戦
SCD1は一柳が逆転タイトル

<http://jmrc-chugoku.org>